

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	病理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期 月曜・土曜	教室名	1校舎401.501
担 当 教 員	1)中島弘美、 2)水口洋一	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
1)解剖学・基礎生理学をベースとした病理学の基礎を修得させ、その知識を他の科目につなげ、理解する能力を身に付ける。2)病理学は、病気の成り立ちを学ぶ「基礎医学と臨床医学の懸け橋」となる学問である。一年生では解剖学・生理学・生化学・免疫学・血液学・微生物学などの基礎医学修得と同時進行、あるいは病理学が先行することになるので、基礎医学分野の概要と病理学を繋げて理解できる能力を修得する。						
《成績評価の方法と基準》						
期末の筆記試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
カラーで学べる病理学(ヌーヴェルヒロカワ) 臨床検査学講座 病理学・病理検査学(医歯薬出版)						
《授業外における学習方法》						
1)授業の都度理解を深めるようにし、配布資料をしっかりと復習する。それを前提に講義を進めていく。 2)授業内容を、配布資料と教科書を用いて復習し、理解を深めるようにする。						
《履修に当たっての留意点》						
病理学に関連図けて、解剖学や生理学の知識も増やしていく。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	先天異常の主な疾患について説明できる。		カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定	先天異常の主な疾患について学ぶ。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	組織の基礎と腫瘍の生物学的分類について説明できる。		カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定	組織の基礎と腫瘍の生物学的分類について学ぶ。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	腫瘍の組織発生に基づく分類について説明できる。		カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定	腫瘍の組織発生に基づく分類について学ぶ。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	がん遺伝子とがん抑制遺伝子、臓器別腫瘍の特徴について説明できる。		カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定	がん遺伝子とがん抑制遺伝子、臓器別腫瘍の特徴について学ぶ。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	先天異常と腫瘍について細部にわたり、明確に説明できる。		カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定	先天異常と腫瘍についての知識を整理し、理解を深める。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	糖・脂質の代謝異常と主な疾患について説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定	糖・脂質の代謝異常と主な疾患について学ぶ。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	蛋白質の代謝異常と主な疾患について説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定	蛋白質の代謝異常と主な疾患について学ぶ。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	生体色素の代謝異常と主な疾患について説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定	生体色素の代謝異常と主な疾患について学ぶ。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌系の基礎と主な疾患について説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定	内分泌系の基礎と主な疾患について学ぶ。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝異常と内分泌系の疾患について細部にわたり、明確に説明できる。	カラーで学べる病理学・臨床検査学講座病理学・病理検査学および配布資料	講義終了後、配布資料をよく読んで理解する
		各コマにおける授業予定	代謝異常と内分泌系の疾患についての知識を整理し、理解を深める。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	・病理学の領域①:病理学とはなにか、病理学を学ぶ意義、病気の原因などについて理解する	・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	・病理学とは何か、病気の原因、病理診断学などについて学ぶ		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	・病理学の領域②:病理学総論の概論と臨床医学との関連を理解する	・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	・病理学を進めていくのに必要な総論についての概論と、病理学と臨床医学との関連についての具体的内容について学ぶ		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	・細胞・組織とその障害①:正常細胞・組織についての基礎、について理解する。	・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	・正常組織と細胞の構造・機能・分類・形態について学ぶ		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	・細胞・組織とその障害②:正常細胞・組織についての基礎、について理解する。	・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	・正常細胞・組織の機能や、細胞分裂、遺伝子などの病理学に必要な事項について学ぶ		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	・細胞・組織とその障害③:細胞・組織が障害を受ける原因・機序、その結果起こる、細胞・組織の障害について理解する。	・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	・細胞・組織が障害を受ける原因・機序、その結果起こる退行性病変の変性について学ぶ。		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	・細胞・組織とその障害④:細胞・組織の障害の萎縮、細胞死について理解する。	・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	・細胞・組織の退行性病変の萎縮、細胞死(壊死、アポトーシス)について学ぶ。		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	・再生と修復①:組織障害に対する生体の反応(進行性病変)のうち、再生、化生、過形成、肥大について理解する	・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	・組織障害に対する生体の反応(進行性病変)のうち、再生、化生、過形成、肥大について学ぶ		
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	・再生と修復②:組織障害に対する生体の反応(進行性病変)のうち、創傷治癒と肉芽組織について理解する	・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	・組織障害に対する生体の反応(進行性病変)のうち、創傷治癒と肉芽組織、異物処理について学ぶ		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	・循環障害①:生体の循環の仕組みと局所の循環障害について理解する	・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	・体液(血液、リンパ液、組織液)の循環のしくみについて学ぶ ・充血とうっ血、出血、血液凝固と血栓症、塞栓症、虚血と梗塞について学ぶ		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	・循環障害②:全身の循環障害について理解する ・前期のまとめ	・カラーで学べる病理学 ・臨床検査学講座病理学/病理検査学 ・配布資料	授業の項目ごとに十分に理解するため、予習・復習が望まれる。
		各コマにおける授業予定	・浮腫、ショック、高血圧について学ぶ ・前期の内容についての復習とまとめを行い、理解を深める		
第21回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第22回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第23回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第24回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第25回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			